楽観性尺度, 悲観性尺度の作成

外山 美樹

(筑波大学人間系)

キーワード: 楽観性, 悲観性, 尺度

Construction of the Optimism and Pessimism Scale for Japanese

Miki Toyama (University of Tsukuba)

Key words : optimism, pessimism, scale

“ポジティブな結果を期待する傾向 (Scheier & Carver, 1985)”と定義される楽観性は、適応や精神的健康のみならず、身体的健康にも関連していることが示されている。ところで、特性的な楽観性を測定する尺度として最も頻繁に用いられるものに、Scheier et al. (1994) が作成したLOT-Rがある。日本語版LOT-Rも作成されているが (坂本, 2000; 吉村, 2000), 日本語版のLOT-Rに至っては、その内的整合性 (α 係数) の低さが目立つ。また、LOT-Rに対する批判の最たるものは、楽観性と悲観性を1次元上の両極に位置する対立概念として捉えている点である。Sheierらは楽観性と悲観性を一次元的に捉えているが、多くの研究者は独立した2次元で捉えている (Robinson-Whelen et al., 1997)。本研究では、楽観性と悲観性を別々に測定できる尺度を作成することを目的とする。

【方法】

被調査者 大学生141名 (男性82名, 女性59名)。

質問紙 (1) 楽観性尺度, 悲観性尺度 (原案): 予備調査の結果を踏まえて作成した楽観性26項目, 悲観性24項目から成る尺度を原案とし、4段階評定で回答を求めた。(2) 既存の楽観 (悲観) 性尺度: Scheier et al. (1994) のLOT-RとChang et al. (1995) のELOTを用いた。両者とも坂本 (2000) によって邦訳されたものを使用した。LOT-Rは10項目 (うち4項目はフィラー項目)、ELOTは楽観性尺度 (以下、ELOT-O) 6項目と悲観性尺度 (以下、ELOT-P) 9項目から構成されている。ともに5段階評定である。(3) ホープ尺度: 加藤 (2005) の日本語版ホープ尺度8項目 (4段階評定) を用いた。(4) エフィカシー尺度: 坂野・東條 (1986) の一般性セルフ・エフィカシー尺度16項目 (4段階評定) を用いた。(5) 絶望感尺度: 園田・藤南 (1998) の絶望感尺度20項目 (4段階評定) を使用した。(6) ポジティブな感情

性を測定するための尺度: 角野 (1994) の人生に対する満足感尺度5項目 (7段階評定) と島井他 (2004) の日本版主観的幸福感尺度4項目 (7段階評定) を使用した。(7) ネガティブな感情を測定するための尺度: 福田・小林 (1973) の自己評価式抑うつ性尺度 (SDS) 日本語版20項目 (4段階評定) と清水・今栄 (1981) の特性不安尺度20項目 (4段階評定) を用いた。

【結果】

楽観性尺度について

項目の偏向状況を算出し、1つの選択肢に70%以上の被調査者が回答した2項目を削除した。次に、併存的妥当性を示す指標として用いたLOT-RならびにELOT-Oと楽観性尺度原案の各項目の相関係数を算出し、相関係数が.40未満であった6項目を削除した。さらに、関連が予想される別の基準 (ホープ, エフィカシー, 満足感, 幸福感) と楽観性尺度原案の各項目の相関係数を算出し、相関係数が.40未満であった6項目を除外した。残った12項目に対して主成分分析を行った結果、1次元性を確認し、負荷量の高かった10項目 ($\alpha = .91$) を楽観性尺度の最終項目として採用することにした (Table 1 参照)。

悲観性尺度について

項目の偏向状況を算出し、1つの選択肢に70%以上の被調査者が回答した1項目を削除した。次に、併存的妥当性を示す指標として用いたELOT-Pと悲観性尺度原案の各項目の相関係数を算出した結果、値が.40未満であった4項目を削除した。さらに、関連が予想される別の基準 (特性不安, 抑うつ, 絶望感) と悲観性尺度原案の各項目の相関係数を算出し、いずれにおいても.40未満であった3項目を除外した。残った16項目に対して主成分分析を行った結果、1次元性を確認し、負荷量の高かった10項目 ($\alpha = .92$) を悲観性尺度の最終項目とした。

Table 1 楽観性の第1主成分への負荷量と記述統計

	負荷量	M	SD
自分の将来は、良いことが起こると思う	.77	2.99	.61
将来、幸せになれると思う	.75	3.05	.65
私は将来に対して、前向きに考えている	.74	2.93	.65
自分の将来は、恵まれていると思う	.70	2.81	.66
自分の将来に期待がもてる	.70	2.80	.64
これからの人生は良いものになるだろうと思う	.69	3.10	.59
将来のことを考えると、楽しくないことが頭に浮かぶ (R)	-.68	2.01	.70
私には、悪いことよりも良いことが起こると思う	.67	2.76	.70
何かに取りかかる時は、成功するだろうと考える	.67	2.76	.70
自分の将来を楽しみにしている	.65	3.08	.69